広報 一宮 いちのみや

平成22年 4 月号

発　行　千葉県長生郡一宮町
編　集　一宮町役場総務課
電　話　0475-42-2111（代）

人　口	12,492 人	（－24人）
男	6,145 人	（－14人）
女	6,347 人	（－10人）
世帯数	4,794 世帯	（＋3世帯）
面　積	23.02 k㎡	

※ 平成22年4月1日現在
（　）内は前月比

ホームページ
http://www.town.ichinomiya.chiba.jp

入所おめでとう
友達なん人できるかな

CONTENTS
もくじ

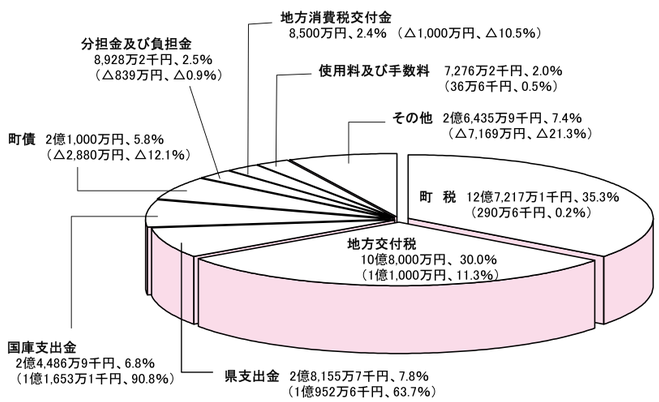
2 ……特集
10……まちづくり関連
15……出来事・町長コラム
20……教育トピックス
22……くらしの情報
23……包括支援センター
24……健康レポート
25……保健センター行事予定
26……広報カレンダー

21年ぶりに財政調整基金を取り崩さずに
「新しいまちづくり予算」を編成

一般会計予算 36億円
（前年比　2億2,800万円増、6.8%増）

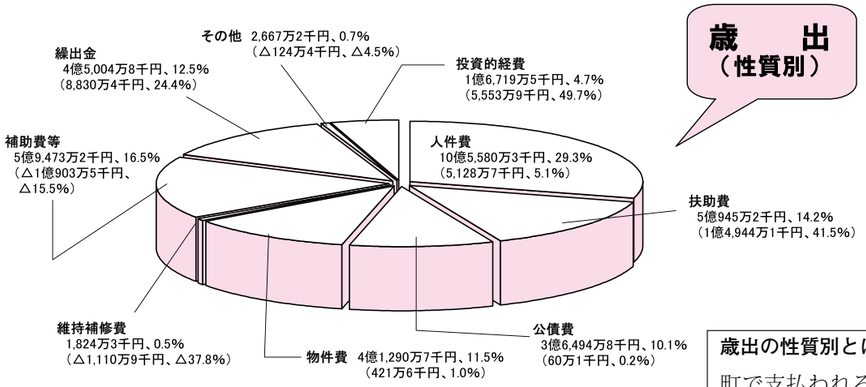
町の予算がどのように使われているのかを町民の皆さんに知っていただくため、財政状況の公表を行っています。
今回は、平成22年度の施政方針と3月議会定例会で可決された新年度予算の内容をお知らせします。

歳入



※ 数値は、予算額と構成比。
（　）内は、前年比

歳出（性質別）



歳出の性質別とは？

町で支払われる経費を給料や償還金、工事費等の経済的性質に分類したもの。（下記「財政用語解説」参照）

財政用語の解説（　）内は家庭に例えると

人件費
・職員給料のほか、議会議員や各委員報酬など。
扶助費（お爺さんお婆さんの介護費用）
・社会保障制度の一環として、最低限の生活を維持するために支払われる経費。
公債費（ローンの返済金）
・学校建設や道路整備等のため借入れた資金の返済費。
物件費（電気・水道代や食費等の生活費）
・光熱水費や通信運搬費、委託料、使用料など消費的な経費。
維持補修費（家や車の修理費）
・公共施設や道路の効用を保全するための経費。
補助費等（区費や慶弔費・保険料等）
・各種団体への補助金や広域市町村圏組合等への負担金のほか保険料など。
繰出金（子どもへの仕送り）
・国民健康保険や老人保健、介護保険、農業集落排水事業など特別会計へ支払われる経費。
投資的経費（家の新築費用等）
・学校建設や道路整備等その効果が資本形成となるために支払われる経費。

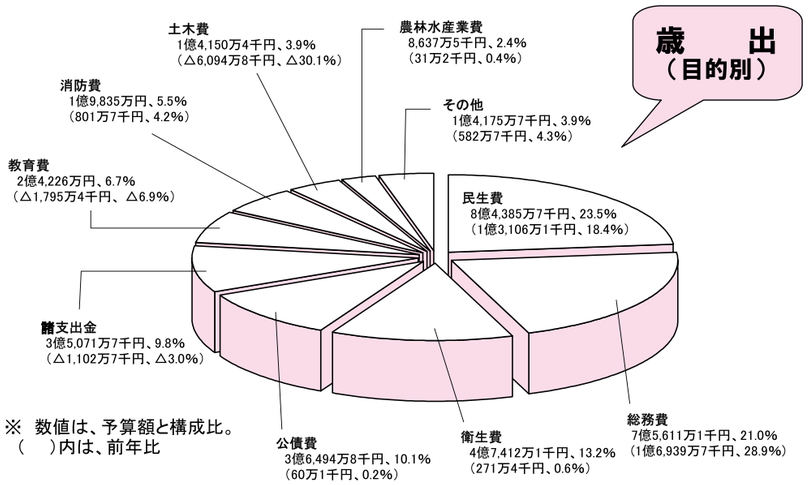
その他の内訳

・議会費　8,194万4千円、2.3%（△367万円、△4.3%）
・商工費　4,980万5千円、1.4%（949万7千円、23.6%）
・予備費　1,000万円、0.3%（前年同額）
・災害復旧費　8千円、0.0%（前年同額）

歳出の目的別とは？

町で支払われる経費を福祉や衛生、農業、教育等の行政目的別に分類したもの。

歳出（目的別）



※ 数値は、予算額と構成比。
（　）内は、前年比

予算の概要

平成22年度の一般会計当初予算総額は36億円で、前年度の当初予算と比べ（2年ぶりのプラス編成）6.8%増加しました。

新たな事業には「デマンド交通事業」、「上総一ノ宮駅バリアフリー化整備事業」、「社会福祉協議会の用地と建物の取得事業」、「子ども手当」、千葉県の実施に先行して町単独で行う「子ども医療費助成事業」など、住民要望を反映した事業が盛り込まれています。

歳出を性質別に見ると、人件費は国の緊急雇用対策に基づいて「臨時職員13人分」を計上したことなどにより増加し、扶助費も「子ども手当の支給」などにより増加しています。また、投資的経費については、平成21年度に国から交付された「地域活性化交付金」を活用し、道路事業などを前倒しすることで経費の削減を図りましたが、新たに「上総一ノ宮駅バリアフリー化整備事業」や「社会福祉協議会の用地と建物の取得」などが予定されているため、増加しています。

歳入では、景気低迷の影響により、町民法人税などの落ち込みが見込まれるものの、沿岸部の住宅増加などから固定資産税の増加が見込まれます。

さらに国が進める地域主権改革の第一歩として、地方が自由に使える財源を増やし、自主財源の充実・強化を図るため、地方交付税の増額交付が見込まれることなどにより、平成元年度以来、21年ぶりに財政調整基金の取崩しはゼロになっています。

しかしながら、普通交付税の増額交付は臨時的な対策であり、財政状況が根本的に改善されたものではないことから、更なる事務改善を図り、健全な財政運営に努めていきます。

特別会計では5会計の総額は24億7,914万円で、前年度と比べ3.0%マイナスです。

これは、介護保険会計や後期高齢者医療会計が増加するものの、一宮荘会計と老人福祉センター会計が廃止されるため、特別会計全体では減少したものです。

特別会計の状況

会計名	予算額	増減率
国民健康保険事業特別会計	13億7,262万6千円	△0.1%
老人保健特別会計	150万5千円	△23.1%
介護保険特別会計	8億5,545万9千円	2.9%
後期高齢者医療特別会計	1億4,762万4千円	15.7%
一宮荘特別会計	廃止	皆減
老人福祉センター特別会計	廃止	皆減
農業集落排水事業特別会計	1億192万6千円	△11.3%
計	24億7,914万円	△3.0%

平成22年度町長の施政方針

総務関係

一宮町制120周年記念事業ですが、企画委員会で検討し、31の事業を盛り込んだ企画提案書を提出頂きました。

事業の一環として、町のキャラクターを募集したところ、全国から161点の応募がありました。お礼申し上げます。その中から企画委員会で最優秀賞1点、特別賞12点を選考して頂きました。最優秀賞のキャラクター名は「いっちゃん」で、今後町のキャラクターとして着ぐるみも作成し、色々なイベントに貸出し、活躍して頂こうと考えています。委員の皆様には、期間の短い中、お忙しいところ、大変ありがとうございました。

また、120周年の記念式典は9月12日（日）に農林商工祭開会式と一緒に行う予定でございます。その他にも、日頃から利用されている道路に親しみを持って頂くため、町道の愛称を募集したり、地震体験車や自衛隊に派遣要請をした大規模な防災訓練の実施、小学生による子ども議会等、様々な記念事業を計画しております。

本格的な運行に向け試行運行を展開する「デマンド交通」

※他団体の事例

次にコミュニティバス・乗合タクシー関係ですが、昨年2月に協議会を設置し一宮町の新たな交通手段の実現可能性を検討して参りました。その中で、高齢化が進む一宮町では、通院や買物等の交通手段が必要と考え、タクシーの便利さでバス並みの料金で運行する「デマンド交通」が、我が町に一番適していると判断致しまして、パブリックコメントを実施し、2月27日に住民説明会を開催したところ、57名の参加があり、多くの貴重なご意見を頂きました。これらをもとに、今後更に検討を重ね、この秋には試験運行が開始出来るよう進めて参ります。

次に上総一ノ宮駅を中心としたバリアフリーの推進につきましては、昨年2月に協議会を設置し、3月までに9回の協議会と、6月には住民参加による歩行体験を、また、JRを始め、千葉県、茂原警察署、東京電力、NTT、小湊鉄道等関係機関との協議を行って参りました。

上総一ノ宮駅のバリアフリー化につきましては、跨線橋に2台のエレベータを設置し、多機能トイレの新設と駅舎入口にスロープを設置する等、22年度中に着工する予定で、JRとの協議が整っているところであります。また、重点整備地区内の国・県道のバリアフリーにつきましては、歩車道の段差解消や電柱の移動等、用地確保の問題等から早急な対応は困難でありますが、歩道の部分的な補修や側溝の蓋改修等、簡易なものについて、逐次改善を図る事で県の整備センターと協議が済んでおります。今後は、協議会と共にバリアフリーに向け、実施される事業の進捗状況を検証しながら、更に推進して参ります。

次に21年度から実施して参りました「まちづくり町民提案事業」は、7団体により実施されました。この事業は、町民団体が自主的に企画実施する、公益性の高いまちづくり事業に補助金を交付するもので、新年度におきましても更に推進して参ります。アイデア溢れるまちづくり事業の提案をお願い致します。

次に新しい総合計画の策定ですが、平成23年度を初年度として、10年先を見据えた総合計画の作成にあたり、昨年12月に公募委員によるまちづくり委員会を設置致しました。生涯・生活部会、地域・暮らし部会、産業・環境部会、行政・自治部会という4つの部会に分かれ、それぞれ計画の作成にあたって頂いております。まちづくり委員会で素案が出来ましたら、町職員で組織する策定委員会と協議し、一宮町総合計画審議会に提出し、パブリックコメントと住民説明会を実施して、住民の皆様のご意見を広く頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

次に釣ヶ崎海岸に水質汚濁負荷の少ない環境型保全トイレが設置され1年が経過します。現在、トイレの清掃は「きれいな海岸応援隊」というボランティア組織で行って頂いており、きれいな状態を保つ事が出来ております。ボランティアの皆様には深く感謝申し上げます。その釣ヶ崎海岸広場は、千葉県所有の保安林となっており、本来は保安林以外での使用が出来ないため、21年度に測量費を計上し、釣ヶ崎海岸広場と町道敷の土地交換に係る協議を千葉県と進めて参りました。22年度には土地交換を完了させたく、引き続き測量費を計上しておりますので、よろしくお願い致します。

町のキャラクター

一宮いっちゃんです。
日本中に一宮町を PR します。

次に小規模工事等契約希望者登録制度について申し上げます。この制度は、契約金額が130万円以下の小規模な工事及び修繕について、町内業者の受注機会を拡大し、町内経済の活性化を図るために制度化したもので、町内に主たる事業所、又は住所がある個人を含む事業者に登録して頂きその中から最も安い見積りをした事業者と町が契約するものです。

次に戸籍・住民基本台帳関係では、本年1月から戸籍電算化に着手し、11月末の稼動を目指し現在整備中です。稼動後、戸籍関係の証明書は、横書きで表示され、見易くなり、迅速に発行する事が出来ます。また戸籍簿も紙データから磁気データ管理となり、災害時の迅速なデータ復旧等住民サービスの向上が図られます。

福祉健康関係

小学校の児童を対象とした「学童保育わんぱくクラブ」は、平成21年4月から東浪見小学校児童については、東浪見小学校の特別教室で開設しております。また、現在、市街地集会所で開設している一宮学童保育わんぱくクラブについても建物の老朽化等により、この4月から一宮小学校の特別教室を利用して行って参ります。

「学童保育わんぱくクラブ」の様子

次に子ども手当支給事業ですが、次世代の社会を担う子ども達の健全な育成を支援するため、中学校修了前までの子どもに対し手当を支給する制度が創設され子ども一人につき、月1万3千円が支給されます。

次に新型インフルエンザのワクチン接種につきまして、当初は妊婦や児童・高齢者等の方が優先接種対象者でありました。現在は、希望する方、何方でも接種が可能となっております。また、2回接種の必要な方もおり、平成21年度では新型インフルエンザの流行が終結していない事から、4月以降も引き続き、未接種者に対してワクチン接種の助成を行って参ります。

また、女性特有のがん検診推進事業ですが、受診率が低い事から、これも、平成21年度に引き続き、乳がん・子宮がん検診の助成を行い、検診受診率の向上に努めて参ります。

次に乳幼児医療対策事業ですが、県は平成22年12月から「子ども医療費助成事業」を改称し、助成年齢を小学校3年生まで拡大します。町ではこれに先行し、平成22年4月から小学校3年生まで拡大し、町の単独費にて助成して参ります。

平成22年度主な事業

○総務費関係

- デマンド交通事業補助金 …… 800万0千円
- 上総一ノ宮駅バリアフリー化補助金 …… 7,413万4千円
- 社会福祉協議会用地、建物の取得 …… 2,500万0千円
- 町制120周年記念事業 …… 100万0千円
- 交通安全対策工事 …… 300万0千円
  （カーブミラー設置・区画線・標識等）
- 路線バス運行維持補助金 …… 121万7千円
- 一宮町まちづくり町民提案事業補助 …… 200万0千円
- 防犯灯維持管理費補助金 …… 439万6千円
- 各種統計 …… 600万0千円
- 各種選挙 …… 1,450万1千円
  （参議院議員、県議会議員、町議会議員）

○民生費関係

- 社会福祉協議会補助金 …… 1,458万8千円
- 国民年金事務 …… 564万2千円
- 老人ホーム入所措置委託 …… 660万4千円
- 介護予防サービス計画作成委託 …… 378万0千円
- 通院介助事業委託 …… 133万7千円
- 老人クラブ連合会補助金 …… 233万0千円
- 地域生活支援事業委託・扶助 …… 947万4千円
- 身体障害者補装具給付 …… 325万0千円
- 身体障害者更生医療給付 …… 1,476万8千円
- 重度心身障害者医療 …… 2,117万6千円
- 訓練等給付 …… 949万5千円
- 介護給付 …… 1億576万0千円
- 地域子育て支援拠点事業補助金 …… 435万6千円
- 放課後児童健全育成事業委託 …… 1,215万5千円
- 保育所児童賄費 …… 2,344万9千円
- 愛光保育園委託 …… 6,837万2千円
- 子ども手当、児童手当 …… 1億8,973万0千円

○衛生費関係

- 予防接種等各事業報償 …… 319万1千円
- 各種健診委託 …… 3,522万7千円
- インフルエンザ予防接種委託 …… 612万5千円
- 新型インフルエンザワクチン接種助成事業 …… 349万4千円
- 乳幼児医療対策費 …… 2,502万7千円
- 保健センター費（維持管理経費） …… 699万3千円
- 小型合併処理浄化槽設置補助金 …… 380万0千円
- 地下水汚染除去対策事業 …… 752万9千円

○広域市町村圏組合等負担金

- 長生郡市広域市町村圏組合 ……
  - 議会・総務費 …… 1,391万9千円
  - 民生費（障害認定審査会） …… 22万4千円
  - 衛生費（保健センター・ごみ処理等） …… 1億6,975万1千円
  - 消防費 …… 1億9,661万5千円
  - 教育費（視聴覚教材センター） …… 163万9千円
- 長生病院 …… 5,267万8千円
- 水道事業 …… 3,810万1千円
- 九十九里地域水道企業団 …… 2,295万1千円
- 一宮聖苑 …… 696万1千円
- 千葉県後期高齢者医療広域連合 …… 912万6千円
- 定率市町村負担金 …… 9,220万4千円

次に保育所関係ですが、社会情勢の不安や女性の社会進出、核家族の増加等による地域子育て支援として一時預り保育、延長保育、園庭開放、育児相談等を実施しております。これに加え22年度から緊急雇用対策の一つとして、町立保育所に看護師1人を配置致します。保護者等への保健指導や入所児への健康観察、体調不良児への保健的な対応等を行い、今以上の子育て支援の充実を図ります。

国民健康保険関係

国民健康保険制度でございますが、昨年、資産税の段階的な見直しにより保険税の引下げを行い、不足分の2、500万円は繰越金で対応致しました。現時点での21年度決算見込では、5、000万円の繰越金が見込まれておりますが、長引く景気低迷による所得の減少、失業による被保険者の増加等により、国保財政は非常に厳しい運営状況にあります。本来ですと、保険税の改正も視野に入れなければならない時期ではありますが、昨今の厳しい経済情勢を鑑み、今後の医療費の動向に十分注意を払いながら、引き続き現行の税率で努力して参ります。また、平成22年度につきましては、国の推進計画に基づき、保険税の限度額の引上げや世帯平等割・均等割の軽減割合について、現行の6割4割軽減から、低所得者に配慮した7割5割2割軽減への改正、非自発的失業者に対する保険税の軽減が企画されており、町でもこの準備を進めているところであります。

次に40歳から74歳までの方に実施しております、特定健康診査事業及び特定保険指導事業につきましては受診率が横ばい状況となっています。一人でも多くの方に受診して頂けるよう、町の集団検診と病院で出来るよう、個別検診の推進を図って参ります。

介護保険関係

介護保険事業ですが、平成22年度は第4期介護保険事業計画の初年度であり、事業は順調に進展しています。今後、少子高齢化が進展し、介護認定者が増え、介護給付費が増加する事が見込まれる中、高齢者が安心して生活出来るよう、円滑な介護保険事業の運営、介護予防事業及び生活支援等の高齢者への施策に取組んで参ります。

特定健康診査の様子

後期高齢関係

後期高齢者医療制度ですが、制度の周知や不備等についての見直しがなされ、ようやく被保険者の方にも一定の理解が得られてきたところですが、政権交代により、国は現行制度を廃止し、平成25年度から新たな高齢者医療制度を発足させるため、今年度中に検討を行い、平成23年度に法案を成立させ、約2年をかけて施行準備を行う予定です。また、平成22年度は保険料改定の年であり、去る2月8日に千葉県後期高齢者医療広域連合の総会定例会が開催されました。今後2年間における医療費等の伸びが20から21年度に比べ約15％の増加が見込まれる事により、当然保険料の増加も見込まれるところでありましたが、新制度への移行期間である事や、被保険者の負担軽減を極力抑える事に配慮し、平成20年度と21年度において生じると見込まれる剰余金の繰越や財政安定化基金を活用する事で均等割額を現行と同額の3万7、400円とし、所得割の率を7．12％から7．29％と0．12％の引上げに抑える事で決定致しました。千葉県平均では一人当たりの保険料が現行の6万4、279円から　年度は約6万4、909円となります。町としては、今回の保険料の改定並びに新制度への移行に伴い、被保険者の方々に支障の無いよう周知や窓口対応を図って参りたいと思います。

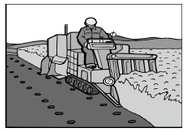
環境関係

小型合併処理浄化槽補助金につきましては、汲取り及び単独浄化槽を転換補助と併せ、引き続き実施し、合併浄化槽の普及促進と適切な維持管理の指導を行い水質の浄化に努めて参ります。

次に地球温暖化対策として、役所はもとより、事業所や住民の日々の生活において、ゴミの減量化・省エネの啓発を実施し、温暖化防止の推進に取組んで参ります。

また、不法投棄防止対策として、引き続き夜間パトロールを実施し、監視員や関係機関と連携を図りながら、不法投棄の防止に努めて参ります。さらに町の環境美化活動として、ボランティアによる河川や海岸クリーン活動を行い、美化意識の向上・啓発を図りますので、皆様のご協力をお願い致します。

農業関係



稲作作付面積ですが、国からの配分数量を面積換算し、昨年より16．2ha少ない259．6haの作付面積を農業者へ配分致します。

施設園芸につきましては昨年の6月に一宮町、長生村、白子町の3町村長連盟で千葉県に既存園芸施設の修繕に対する支援について要望したところ、「園芸施設リフォーム支援事業」として、千葉県当初予算案に5、000万円を計上したとの報告がありました。条件は、認定農業者であり、JAグリーンウェーブに出荷している農家等で補助率は25％以内を考えているそうです。県議会で議決後、市町村へ詳細な資料が示されましたら、速やかに施設園芸農家の皆様にお知らせ致します。

また、古くなった農業用ビニールやポリエチレン製シート等を適正に処理するために実施している、農業用廃プラスッチク処理対策事業は、千葉県が約24％、全国農業協同組合連合会が約24％、町が残りの約52％を全て負担しておりましたが、新年度から町負担分の一部にあたる約13％を農家の皆様に負担をお願いする事にしましたので、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

次に土地改良関係でございますが、平成21年度は各土地改良区で要望のあった用水路、排水路、ため池等9箇所の改修工事を農地有効利用支援整備事業により実施致しました。平成22年度につきましては、東部土地改良区の水門補修工事及び西部土地改良区の用水路改修工事に対し事業費の12％を補助金として計上しております。農業生産の安定と向上に寄与するものとして、今後も協力して参りたいと考えております。

次に睦沢町との共同運営をしております「かずさ有機センター」ですが、現在の運営費用の殆どは、睦沢町が行っている農地・水・環境保全向上対策事業によるもので、この事業は、平成23年度までの事業となっていることから、事業終了後の施設運営は非常に厳しい状況が予想されます。今後の運営協議会で経営改善に努めて参りたいと考えておりますが、近い将来、重大な決断を要する事も考えられます。

次に国営両総用水事業ですが、平成21年度に新松潟堰と松潟地区の用水施設が完了し、旧松潟堰の撤去工事をこの3月までに完了する予定で進めていましたが予想以上に地盤が硬く、作業が難航したため、完了は5月末になりました。

引き続き、近隣の方々には、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

「かずさ有機センター」内部の様子

平成22年度主な事業

○農林水産業費関係

- 農業委員会費……760万8千円
- 農林商工祭実行委員会補助金……20万0千円
- 農業用廃プラスチック対策事業補助金……67万5千円
- 農業経営基盤強化資金利子補給補助金……24万2千円
- 農地・水・環境保全向上対策事業負担金…427万7千円
- 憩いの森管理費……107万3千円
- かずさ有機センター運営費負担金……301万6千円

○商工費関係

- 中小企業振興資金利子補給補助金……61万3千円
- 商工会補助金……350万0千円
- 海水浴場監視業務委託……773万5千円
- 上総の国一宮まつり開催委託……170万0千円
- 観光協会補助金……90万0千円
- 納涼花火大会委託……430万0千円

○土木費関係

- 道路新設改良費（改良工事5ヶ所）……740万0千円
- 道路維持費（補修工事4ヶ所）……1,460万0千円
- 国県道整備事業負担金……463万4千円
- 排水機場浚渫工事……192万2千円
- 道路台帳平面図補正業務委託……217万4千円
- 土地境界確定促進事業委託……908万3千円
- 中央ポンプ場保守点検業務委託……601万9千円
- 宮の森霊園管理費……345万5千円
- 住宅管理費……483万8千円

○教育費関係

- 指導主事……259万0千円
- 外国語指導助手（ALT）招致事業……482万8千円
- 非常勤講師配置事業（4名）……869万5千円
- 小学校費（非常勤講師除く）……7,953万1千円
- 中学校費（非常勤講師除く）……4,713万8千円
- 一宮号運転代行業務委託……252万0千円
- 玉前神社社殿修理補助金……425万0千円
- 公民館費……1,224万8千円
- 創作の里管理費……94万1千円
- 臨海運動公園費……222万4千円
- 振武館費……185万1千円
- GSSセンター費……762万9千円

○諸支出金関係（特別会計への繰出）

- 国民健康保険事業特別会計……9,979万8千円
- 老人保健特別会計……58万0千円
- 介護保険特別会計……1億4,062万2千円
- 後期高齢者医療特別会計……4,243万4千円
- 農業集落排水事業特別会計……6,728万3千円

土木関係

町道の整備につきましては、各地区の区長さんからの要望等を主体に、公平性と透明性を重視し、21年度から実施している優先順位評価基準に基づき整備箇所の選定をしており、21年度国から交付された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」の対象工事として、22年度に繰越して施工する工事箇所と併せ、舗装の新設や補修、排水の整備等により支障箇所の改善を図り、道路機能の維持と向上、安全性の確保に努めて参ります。

また、かねてから要望して参りました、宮原交差点（国道128号）の右折信号機については、これまで特殊な形状をなす交差点が支障となり、なかなか実現しませんでしたが、この度警察との協議により、交通事故防止策として、国道から白山地区（公園脇の道）への進入を規制する案が示され、地元の宮原区長さんや議員さんのご協力により宮原区民の皆様のご理解が得られ、再度、警察に要望したところであります。

尚、その見通しでございますが、右折矢印の区画線変更等の安全対策と併せ、22年度中の設置が検討されているとの事であります。

次に県の道路事業関係ですが、県道一宮椎木長者線につきましては、国道交差点から綱田跨線橋に向かって、買収の済んでいない区間の用地補償と道路改良等を中心に実施していく予定との事であります。

次に海岸侵食対策ですがサーフィン関係者を中心とする地域住民で構成する団体から、ヘッドランド工法の有効性や住民参加と情報公開による事業展開を求める要望があり、2月16日に公民館において、県、町、住民、海岸関係者を交え緊急会議を開催致しました。

会議では、侵食対策事業の今後の進め方等について活発な意見交換が行われ、事業主体である県から、22年度からの海岸侵食対策事業の実施については、工事着手前に説明会を開催し、地域住民の意見を聞きながら進めていきたいとの事でありました。

次に河川事業ですが、今年度につきましては、昨年完成した松潟堰から下流の左岸において護岸工事が予定されております。また、宮原地先左岸側の一宮橋から下流のＪＲ鉄橋間の拡幅工事が、昨年度に引き続き予定されております。

次に交通安全対策の関係ですが、交通事故防止については、昨年、町内の小学校、中学校、町教育委員会の関係者と通学路における危険箇所の安全点検を実施した事を踏まえ、交通安全施設の整備充実を図って参ります。

次に中央ポンプ場に設置されている2号・3号ポンプ設備について、国の緊急経済対策により、10年点検整備を発注しております。

2号については3月上旬に完了する見込みです。また3号については、2号の整備が完了した後、直ちに開始出来るよう準備を進めており、7月中に完了する予定です。

次に東浪見土地区画整理事業につきましては、未処分の保留地は全て役員が買取ることとなり、東浪見土地区画整理組合と平成22年1月15日付で保留地の売買契約が締結されました。また賦課金については、2次徴収の納付通知を3月中旬には発送する予定との事です。

このような事から、今後町としては、22年度の補正予算に公共施設管理者負担金を計上する予定ですので、議員各位のご指導ご協力をお願い致します。

右折信号機の設置が待たれる
「宮原交差点」（国道128号）

商工観光関係

光ファイバーの供用開始につきましては、商工会のご努力により、一昨年の12月にＮＴＴ東日本に要望書を提出し、早期の供用開始をお願いして参りましたところ、本年2月1日から供用が開始されました。待ち望んでいた町民の皆様が申し込みをされており、商工会に伺ったところ、110件の申込みがあったそうです。商工会の他にも、他の代理店を通じての申し込みがありますので、正確な数値は把握出来ませんが、大勢の方々が既に高速大容量の光ファイバーの恩恵を享受している事と思います。これまでの商工会の皆様のご努力に深く感謝申し上げます。

教育関係

学校施設等の充実や環境整備につきましては、耐震診断結果に基づき、子ども達が安心して学習出来る環境づくりのため、一宮中学校屋内運動場の改築工事を安全性に配慮しながら実施して参ります。

教育内容の充実につきましては、小学校については平成23年度、中学校については平成24年度から完全実施となる、新学習指導要領に沿って、児童生徒に基礎的・基本的な知識技能を確実に身に付けさせると共に「確かな学力の向上」を育むため、全ての児童生徒の学ぶ喜びや、達成感を引き出す授業を展開して参ります。特に英語教育については、引き続き中学校に外国人の外国語指導助手を配置し、英語力の向上と国際教育の推進を図ります。また小学校については、児童に英語の音声や表現に慣れ親しませるため、非常勤講師を1人配置し、英語活動の充実を図って参ります。

開かれた学校づくりでは学校評議員制度や学校支援ボランティア制度の充実を図り、地域の声を把握し、教育支援や安全支援等、学校と地域の連携を深めながら、子供達の健全な育成を担う環境づくりを一層進めて参ります。

次に社会教育関係ですが関係団体と一層の連携を図り、人づくりを重点的に捉え、社会教育の振興に努めて参ります。

次に、スポーツ・レクリエーションは、誰もが楽しめるスポーツの普及を図るため、体育協会や体育指導員と協働し、幅広い年代層のニーズに対応した各種スポーツを一層充実して参ります。

地域文化につきましては文化同好連絡協議会等、文化団体の活動を支援すると共に、芸術文化・芸能活動の発表の場として総合文化祭を実施して参ります。

また図書室については、本のリクエストに対し迅速で細やかな対応が出来るよう、インターネットを接続し、サービスの向上を図って参ります。

文化財関係については、県指定有形文化財である玉前神社社殿の県費補助事業に合わせ、町も補助金を計上し、修理工事を継続して参ります。

平成21年度に引続き、職員から
「ゼロ予算事業」が提案されました。

※「ゼロ予算事業」とは、新たな予算を伴わずに、職員の創意工夫により考案された事業で、住民サービスの向上を図ることを目的に行うものです。

課名	事業名等	事業の概要
総務課	公用封筒無償提供者募集事業	・企業などの広告を掲載した封筒を町に無償提供して頂き、公用封筒として利用することでコストの削減を図ります。
まちづくり推進課	職員ＥＣＯ名刺	・不用となったカレンダー等を再利用し、裏面に職員の名刺を作成します。ＥＣＯに対する認識を新たにするとともに、資源の再利用を積極的に進めます。
	キャラクター入りポロシャツ職員着用	・職員が町のキャラクター入りポロシャツを着用し、町のＰＲと活性化を図ります。また、商工会で作成、販売することから、地元商店街との協力体制も強化出来ます。
	住民協働の体験	・新規採用職員が各課等で行っている住民協働の業務体験を実施します。住民協働への理解を深め、町民と接する良い機会となり、研修費用の削減にもつながります。
住民課	各種証明書の平日夜間、休日交付事業	・引続き「電話予約による各種証明の休日・平日夜間交付サービス」を実施し、住民の利便性の向上を図ります。
税務課	各種証明書の平日夜間、休日交付事業	・引続き「電話予約による各種証明の休日・平日夜間交付サービス」を実施し、住民の利便性の向上を図ります。
福祉健康課	高齢者の健康法（介護予防）を広報に紹介	・介護予防・健康づくりに取組んでいる人の事例を広報に紹介し、介護予防の推進を図ります。
保育所	行事参加・園庭開放	・引き続き、入所前乳幼児親子の希望者に保育所行事を開放し、その他、各保育所で行っている園庭開放も実施します。
都市環境課	工事の進捗状況情報提供サービス	・町が行う工事の情報をホームページに掲載し、町民の皆様に幅広く情報提供します。
	千葉県発注事業の発注状況情報サービス	・町が行う工事と同様に、町内で行われる主な千葉県発注事業についても、工事箇所や工事内容などをホームページに掲載し情報提供します。
	マイバッグ・マイ箸・ゴミ持帰り運動	・ゴミ減量化のため、職員が率先してマイバッグやマイ箸を利用し、さらに個人で持込んだ昼食時などのゴミ持ち帰りも徹底します。
産業観光課	観光案内人育成事業	・職員全員が町の歴史や観光情報の知識を高め、観光客などの受け入れ体制の強化を図ります。
教育課	学び応援団事業（公民館無料開放・文化財講座）	・夏休みに公民館を可能な範囲で学習室として無料開放します。また、地域の文化財の調査研究に携わる専門家を講師に文化財講座を開催します。
	チャレンジスポーツ事業（ドッチビー）	・誰もが楽しめる軽スポーツ「ドッチビー」の普及に努めます。
	音楽に親しむ会（一宮小学校）	・千葉県警察音楽隊を招き演奏を全校生徒で鑑賞するとともに、児童の日頃の交通安全に関わる関心態度を振り返らせ、交通ルールを守る態度と実践力を高めます。
	東浪見海岸清掃事業（東浪見小学校）	・ウミガメの産卵場所の保全と郷土を愛する心を養うため、東浪見小学校の児童を中心 に家族や地域住民の協力を得ながら海岸の清掃に取組みます。
	海岸清掃ボランティア事業（一宮中学校）	・生徒会を中心に海岸清掃活動を企画運営し、生徒一人一人のボランティア意識と郷土を愛する心、自主性・自治能力などの向上を図ります。

総合計画ニュースNo.5

～みんなで考える10年後の一宮町～

本町では総合計画の作成を進めています。総合計画とは町の最上位計画として、町の将来像やまちづくりの方向性を示すものです。今回は、今年度の計画づくりのスケジュールと千葉県主催の「持続可能なまちづくりシンポジウム」で一宮町の取り組み状況が発表された件をお知らせします。

①平成22年度の計画づくりの流れ（スケジュール）

平成21年12月	町民アンケート
	↓
	まちづくり委員会と町職員の協働による計画素案づくり
	↓
平成22年５月	総合計画審議会での議論開始
	↓
平成22年6月	町議会へ中間報告
	↓
	シンポジウム（住民説明会） パブリックコメント（意見公募）
	↓
平成22年10月	総合計画審議会の答申
	↓
	計画（原案）作成
	↓
平成22年12月	町議会で議決・計画策定
	↓
平成23年４月	新総合計画開始予定

まちづくり委員会： 幅広く町民の意見を反映した計画にするため、町民が計画づくりに参加するための組織を設置し、町職員と協働で計画素案を作成する。

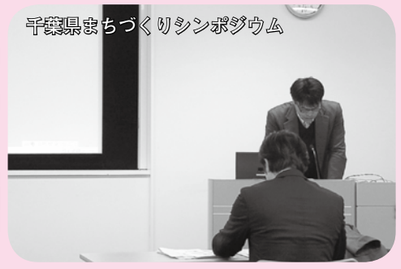
総合計画審議会： 町長の諮問機関として各種団体や議会代表者で構成する総合計画審議会を設置し、総合計画の策定について調査、審議する。

町　議　会： 議決機関として、町の基本構想の議決を行う。

②「持続可能なまちづくりシンポジウム」で総合計画の作成状況を発表しました。

地域の個性を活かしたまちづくりを目指す千葉県は、３月26日（金）千葉市でシンポジウムを開催しました。一宮町で実践している計画作成段階から町民が参加する新しい取り組みが紹介されました。

町職員と町民（委員）の協議



活動発表する一宮町役場まちづくり推進課職員

一宮町制120周年

一宮キャラクター、本名でアピール

広報3月号で町のキャラクター誕生についてお知らせしましたところ、予想以上のご好評とご期待を頂いています。

今回はさらに、かわいい横顔と長い髪の後ろ姿を、皆さんにお披露目します。

『一宮いっちゃん』の愛らしい姿！

実は”いっちゃん“はキャラクターの愛称で、本名『一宮いっちゃん』と言います。「一宮町」を内外へPRしていくためにも、町名の入った本名を今後使用していきます。

なお、キャラクターの使用に関しては、まちづくり推進課までお問合せ下さい。

【問合せ】
まちづくり推進課
☎(42)2113
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp

おもてなし事業の募集

皆さんの作品を飾ってみませんか！

役場庁舎（ロビー）に季節の花や季節を感じる置物など、ボランティアで置いて下さる町民、企業、団体を募集します。

募集期間
平成22年4月21日（水）～30日（金）

応募方法
所定の提案書または任意様式に、「団体等名、代表者名、連絡先（氏名・住所・電話番号・メールアドレス）、設置作品案、設置期間」をご記入のうえ、総務課へ提出して下さい。

※用紙はホームページからのダウンロードまたは総務課窓口に用意してあります。

なお、採用作品は、選考により決定します。

【問合せ】
総務課　行政グループ
☎(42)2112
✉ admin@town.ichinomiya.chiba.jp

これを機に『一宮町町民憲章』を見つめてみよう！

一宮町制100周年の平成2年（1990年）9月20日制定された『一宮町町民憲章』は、よりよいまちづくりを目指す基本姿勢を示したもので、まちづくりの目標となるものです。

今年、一宮町制120周年を迎えるにあたり、この『一宮町町民憲章』をもう一度見つめ、みんなが一緒になって、さらに明るく住みよいまちづくりを進めていきましょう。

役場玄関前の「町民憲章碑」

一宮町町民憲章

緑と海と太陽の町

わたくしたちは、先人が培い伝えてきた伝統と文化と自然の恵みを一層大切にし、より豊かにより美しくより調和のとれた活力ある町をめざしこの憲章を定めます。

わたくしたちは

一、心身を鍛え、スポーツに親しみ、健康で明るい町をつくります。

一、自然を愛し、花や緑を育て、きれいな町をつくります。

一、歴史や文化を大切にし、平和で豊かな町をつくります。

一、思いやりの心を育て、助け合いの町をつくります。

一、青少年を健全に育て、産業を振興し、活力のある町をつくります。

【お詫びと訂正】
広報いちのみや3月号4ページの実施団体「厚生保護女性会」の記載は、正しくは「更生保護女性会」でした。
深くお詫びし、訂正いたします。

一宮町バリアフリー協議会

関係機関でバリアフリーに取り組んでいます！

上総一ノ宮駅に洋式トイレ、ベビーキープ設置

駅構内既存トイレ（男女）の和式便器一つずつが洋式に改修され、新たにベビーキープが設置されました。

高齢者などの膝や腰の負担を緩和し、小さなお子さん連れでも安心して使用できるトイレになりました。

新設されたベビーキープ

安全な手すりも設置

国道の歩道の改良

商工会から荒留商店前歩道における側溝とグレーチングの蓋が改良されました。

側溝の蓋は細い縦穴、グレーチングの蓋は目の細かい物を使用し、歩きやすい歩道に生まれ変わりました。

前方は茂原方面

側溝の穴をできるだけ端へ

～運転者の皆さんへお願い～

歩道乗り上げの駐停車が見られます。

高齢者などの車道歩行や子ども達の飛び出しによる事故原因となり、大変危険です。

皆さんのご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。

より良い公共交通へ向けて

第9回一宮町地域公共交通活性化協議会を開催しました

3月10日に開催した協議会では、これまでに開催したデマンド交通に関する住民説明会やパブリックコメントの要望に対する対応や来年度の事業計画、予算について協議決定し、一宮町地域公共交通総合連携計画を策定しました。

来年度は、秋のデマンド交通の試験運行に向け協議を重ね、より良いデマンド交通の実現に向けて検討して行きます。

※関係資料等を町ホームページに掲載してありますのでご覧下さい。

第９回協議会

デマンド交通に関する住民説明会での主な要望と対応は次の通りです

【要望①】

・身体障害者、高齢者等は無料化や料金割引を考えてもらいたい。

・多くの方が利用してもらうため、1コインにしてもらいたい。

・使う人がいれば使わない人もいる、受益者負担はするべきと思うので利用料は取るべき。

【対応】

・利用料金等、今後協議会で検討し、お知らせします。

【要望②】

・目的地まで片道２００円～３００円とすると、目的地が何箇所もあると、相当の金額になってしまうので何とかならないか。

【対応】

・目的地が何箇所もある場合、目的別に予約が必要ですので金額が増えていきます。

なお、2月10日～3月1日に実施した一宮町地域公共交通総合連携計画（素案）のパブリックコメントのご意見に対する対応は町ホームページをご覧下さい。

より良い地域公共交通の実現に向けて、今後とも皆様にご協力やご意見を頂くことがありますので、よろしくお願いします。

まちづくりに関する問合せ
まちづくり推進課【事務局】
☎(42)２１１３
FAX(42)２４６５
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp

平成21年度まちづくり町民提案事業活動情報

各団体がそれぞれの事業を行いましたので、報告します。

トマト料理に大満足!!『トマトフェスタin一宮』

一宮町のご当地メニューを作る会（秋場貴子会長）では3月14日に一宮町中央公民館で「トマトフェスタin一宮」を開催しました。このイベントは一宮町の特産品であるトマトに焦点を当て、観光客の増加やトマトの地域ブランド化を目指すもので、当日はトマト料理コンテストやトマト料理屋台村、ＪＡ長生提供のミニトマトのすくい取り、いろいろなトマトの販売などが行われました。

また、当会で調理した巨大トマト鍋（５００食）は「酸っぱくなくおいしい」と子供達にも大好評でした。

トマト料理コンテストは町の内外から25作品の応募があり、その中から市川市の料理研究家・本藤房子さんの作品「トマカラチキン」が最優秀賞に選ばれました。当会ではパンフレットを作成しレシピを紹介する予定です。

【トマト料理コンテスト審査結果】

最優秀賞
『トマカラチキン』
市川市　本藤房子

優秀賞
『トマトとポテトのグラタン』
一宮町食生活改善会

優秀賞
『MY GARDEN』
千葉市　宮崎楽子

優秀賞
『トマトの生春巻きもの』
一宮町　佐々木八重子　他

【『トマカラチキン』レシピ公開 !!】

《材料（４人分）》
・鶏もも肉２枚　・酒大さじ１
・塩大さじ１／２　・コショウ少々
・片栗粉適宜　・揚げ油
・香味ソース（トマト２個・茗荷２本・大葉４枚・生姜みじん切り大さじ１・ポン酢大さじ５・エキストラオリーブオイル小さじ１）

《作り方》
① 鶏肉は一口大に切り、酒、塩、コショウをしておく。
② トマト、茗荷、大葉を荒みじん切りにする。
③ ボールにポン酢、②、生姜のみじん切り、エキストラオリーブオイルを入れ混ぜ合わせておく。
④ ①の鶏肉に片栗粉を付け１７０度の油でカリッと揚げる。
⑤ ④を器に盛り③をかける。

おいしくて温まる巨大トマト鍋

【問合せ】
一宮町のご当地メニューを作る会
久松　☎(42)２７１１

寒さに負けず盛大に開催!!『第４回一宮エコフェスタ』

去る3月28日、お彼岸も過ぎた早春とは言え、この日は極寒。季節外れの寒波に見舞われたこの日、私ども関係者は夜明けから空と天気図を何度も見合わせ、不安でいっぱいでした。

しかし、搬入の時間になると、一宮地元の商店街の皆さんをはじめ、地域で活躍されている方々が続々と集まってきてくださいました。

初の試みであった『習い事体験コーナー』では、子供たちの真剣な眼差しに、『興味』という本来の心持ちを感じました。”地産地消”飲食ブースでは、地元の良いものを活かし、それを食品に生かしていく素晴らしさも教えていただきました。ステージでは、この日の為に練習を重ねた成果をお披露目いただき、フリーマーケットの出店者の皆さんは、寒さに震えながらも、お客さんとのやりとりを楽しんでくださいました。

出店・ご参加いただきました数多くの皆さま、ご来場の皆さま、そして近隣にお住まいの皆さまに、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

今回は駅前という事もあり、電車を降りてまでご来場いただいたお客様もいらっしゃいました。神奈川県からの観光客の方は、一宮産品の新鮮さと値段の安さにびっくりしておられました。少しでも、一宮の良さをアピールできたのならば、とても嬉しく思います。

今後とも、私どものエコフェスタにご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。（小松）

【問合せ】
一宮エコフェスタ実行委員会
小松　☎090-2678-8855

まちづくり推進団体

子育てサークル参加者募集のお知らせ

お子さんのお友達づくり、保護者の方の交流の場、情報交換の場として、ぜひご活用ください。いろんな繋がり（ネットワーク）を一緒に楽しみましょう♪

対象　幼稚園、保育所に在籍していない、平成21年4月1日以前生れのお子さん（満1才以上）及びその保護者

日時　①5月11日、②5月25日、③6月8日、④6月22日、⑤7月13日、⑥7月27日の全6回　午前11時～午前11時30分

場所　中央公民館大会議室（活動内容により、屋外の場合もあります）

内容　第1回　初めまして！みんなで自己紹介♪
第2回　みんなでお散歩、レクリエーション♪
第3回　何ができるかな？工作体験♪
第4回　ミニミニ遠足♪
第5回　手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居♪
第6回　親睦会パーティー♪

会費　二千円（全6回分・参加できない回があっても、返金はできません。）

参加をご希望の方は、お子さんの氏名、生年月日、保護者の方の氏名、生年月日、住所、電話番号を添えて、お申し込みください。（ママだけでなく、パパ、じいじ、ばぁばの参加も大歓迎です）子育てみんなで楽しもう♪

みんなで楽しんだ
子育ておしゃべりサロン

【申し込み先】
〒299－4301
一宮町一宮10098－1
138　子育てネットワーク　藤井幸恵
☎090－7720－6070
✉ y24y18s13-f@docomo.ne.jp

第5回上総国さすが市開催!!

日時　4月25日（日）
10時～15時　小雨決行
場所　玉前神社参道　桜馬場

【出店】
長生楊枝／木工／木桶／雅印彫刻／竹細工／蕎麦打ち麺棒／藍染め／染色／陶器／ミニチュア家具／ステンドグラス／手織り／裂き織り／レース／キルト／骨董／アンティーク／天然酵母石窯焼きパン／ドイツパン／シフォンケーキ／ハム・ソーセージ／フレッシュチーズ／ソフトクリーム／コーヒー／鰻／干物／コロッケ／シュウマイ／地酒／新鮮地元野菜／苺／打ち立て蕎麦／手作りスイーツ・惣菜／落花生／山野草／生花　ほか

【青空食堂】
ワイン＆ローストビーフ／イタリアン／本格にぎり寿司／インドカレー＆焼きたてナン　ほか

【イベントその他】
和太鼓　昇鼓團　10時／12時
東浪見甚句　11時／13時
ふるさとバンド　14時
一宮商業高校茶道部による点茶
大道芸＆ジャグリング
世田谷ものづくり学校による
ワークショップ（子供の広場）

【問合せ】
特定非営利活動法人さすが一の宮
さすが市実行委員会　☎(42)4660

平成21年度一宮町まちづくり町民提案事業報告会（公開プレゼンテーション）開催!!

平成21年度一宮町まちづくり町民提案事業報告会（公開プレゼンテーション）を次の日程で開催します。

事業を実施したまちづくりに熱意と積極性を持つ7団体からの事業結果、成果についての事業報告プレゼンテーションを審査委員と一緒にお聞きになりませんか。まちづくりに興味のある方、今後町民提案事業に応募してみたい方は是非参加して下さい。

日時　平成22年4月26日（月）
午後1時30分～
場所　一宮町保健センター3階
会議室
内容　21年度に事業を実施した7団体による事業報告プレゼンテーション

まちづくりに関する問合せ
まちづくり推進課【事務局】
☎(42)2113
FAX(42)2465
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp

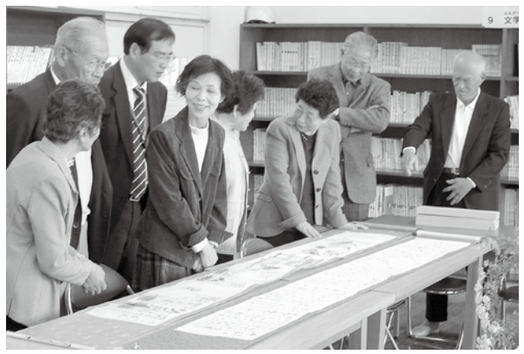
ご寄付ありがとうございました

大阪にお住まいの金井万里子さんが3月22日に同級生5人と東浪見小学校を訪れました。金井さんは戦時中、学童疎開で東浪見小学校を卒業したことから、一昨年、当町の子供たちのためにと寄付をいただき、東浪見小学校と一宮小学校の学校図書の充実を図ることができました。

当日は玉川町長、松崎東浪見小学校長が出迎え、図書室でお礼のあいさつを交わしました。

その後、当時の思い出話や同級生の活躍話で花が咲き、中でも金井さんが卒業式に読んだ答辞と、遠足の思い出を書いた絵を見ながら、東浪見小学校の教育が如何に素晴らしかったか、話が尽きることなく旧交を温めていました。

金井さんには、現役の産婦人科医としてのご活躍と、今後も当町の子供たちの成長を見守っていただきたいと思います。



「九十九里漁業協同組合」誕生

九十九里地区の7市町村にまたがる6つの漁業協同組合（長生漁協・白里漁協・九十九里町漁協・成東町漁協・山武市蓮沼漁協・横芝漁協）が4月1日に合併し、九十九里漁業協同組合として、スタートしました。

九十九里浜での水産資源の一体的管理や地元水産物のブランド化に向けた効果的・効率的な取組が行われます。

なお、旧長生漁業協同組合は、今後、九十九里漁業協同組合長生事務所として、引き続き一宮・長生・白子地区の業務を行います。

町長室からこんにちは No.16

一宮町長
玉川 孫一郎

トマト便始まる

現在、一宮町には35の区がありますが、それらは同じ区といっても実に様々です。例えば、28世帯からなる矢畑区から340もの世帯数を抱える17区まで存在するように規模がそれぞれ異なる上、江戸時代から続く古い区がある一方で平成の世になってから組織された新しい区もあり、歴史的、文化的背景もそれぞれ異なっています。

しかし、その地域に住む人々によって自主的に組織され運営されている自治組織であるという点では、いずれの区も共通しています。それぞれの区の活動領域は先に述べた事情によって異なるところはあるものの、いずれの区でも地区の清掃活動や福祉活動、子供会や老人クラブなど多岐にわたり、地区の様々な活動に取り組んでいます。

このように様々な活動を主導するのは専ら区長さんであり、住民自治の中心的な役割を担っていただいております。そして区長さんの仕事はこれだけでなく、地区と行政を結ぶパイプ役もまた果たしており、いわば住民自治と団体自治を結びつける大切な存在でもあるのです。

町では、町が行う行政サービスを町民の皆様にあまねく知っていただくために、月2回の区長回覧で広報紙「広報いちのみや」と町からのお知らせを配布しています。そして区長さんにはそういった配布物を整理した上で各班に配布していただいております。

またその反対に、地区住民の代表として、防犯灯や道路の修繕など地区の様々な要望や意見を役場に伝えることも区長さんの大切なお仕事です。

そこでこの4月から、区長さんの負担を少しでも軽減すると共に、区とのコミュニケーションをさらに深めることを目的に、町は「トマト便」連絡制度を始めます。これまでは各課の職員が当番制で回覧物をお届けしていましたが、新制度では各地区の担当職員を固定して同じ職員が1年間回覧物をお届けすることになります。いつも同じ職員が区長さんを訪ねることで人と人との結びつきを大切にし、町民の声が町政にさらに反映されることを期待しています。

区に加入している世帯数の比率は平成22年3月現在で80・6％ですが、トマト便によって自治組織である区をさらに活性化して住民協働のまちづくりを進めてまいります。

人事

平成22年4月1日付 人事異動

【異動】			
小関義明	都市環境課長	産業観光課主幹	総務課主査
白井喜治	産業観光課主幹（農業委員会同長）	総務課主幹（兵生都市広域市町村圏組合）	会計課主査補
森田明美	住民課副主幹	都市環境課副主幹	教育課主査補
高師一雄	福祉健康課副主幹	住民課主査	教育課主査補
小関己喜男	都市環境課副主幹	福祉健康課副主幹	教育課主査補
小林久美子	総務課主査	会計課主査補	教育課主査補
鎗田浩司	総務課主査	都市環境課主査補	教育課主査補
吉野昇	福祉健康課主査	一宮荘、老人福祉センター主査	総務課主査補
長谷川正志	福祉健康課主査	産業観光課主査補	総務課主査補
古山菊枝	都市環境課主査	一宮荘、老人福祉センター主査	総務課主査補
土屋勉	都市環境課主査	税務課主査補	総務課主査補
金坂たけ子	一宮保育所主査	東浪見保育所主査	総務課主査補
江澤由理子	東浪見保育所主査	一宮保育所主査	総務課主査補
吉田緑	原保育所主査	一宮保育所主査	総務課主査補
田中一郎	税務課主査補	住民課主査補	総務課主査補
御園明裕	住民課主査補	税務課副主査	総務課主査補
渡辺昭子	一宮保育所主査補	東浪見保育所主査補	総務課主査補
東間公代	東浪見保育所主査補	原保育所副主査	総務課主査補
小塚友恵	会計課主査補	福祉健康課主査補	総務課主査補
渡邉高明	教育課主査補	総務課主査補	総務課主査補
峰島伸吉	福祉健康課副主査	教育課副主査	教育課副主査
吉野尚幾	都市環境課副主査	教育課副主査	教育課副主査
荒山敏寛	都市環境課副主査	福祉健康課副主査	福祉健康課副主査
高橋克佳	教育課副主査	都市環境課主事	都市環境課主事
中村悠二	産業観光課主事	都市環境課主事	都市環境課主事
鵜沢由美	一宮保育所副主査	原保育所保育主事	原保育所保育主事
市東美佳	原保育所保育主事	一宮保育所保育主事	一宮保育所保育主事
【職名変更】			
岡本和之	福祉健康課長	福祉健康課主幹	
【昇任】			
小柳一郎	まちづくり推進課主幹	まちづくり推進課副主幹	
横山一江	東浪見保育所副主幹	東浪見保育所主査	
岡澤利江	原保育所副主幹	原保育所主査	
長谷川圭子	総務課主査	総務課主査補	
諸岡昇	総務課主査	総務課主査補	
峰島勝彦	税務課主査	税務課主査補	
阿久津久枝	住民課主査	住民課主査補	
高瀬忍	住民課主査	住民課主査補	
塩田健	都市環境課主査	都市環境課主査補	
小安栄子	一宮保育所主査	一宮保育所主査補	
酒井洋明	総務課主査補	総務課副主査	
【派遣】			
小関良雄	総務課主幹（一宮町社会福祉協議会）	一宮荘、老人福祉センター支配人	
小関康弘	総務課副主幹（兵生都市広域市町村圏組合）	都市環境課副主幹	
【派遣延長】			
石川恵子	総務課主査補（一宮町社会福祉協議会）	総務課主査補（一宮町社会福祉協議会）	
中村晴美	総務課主査補	総務課副主査	
鵜澤あけみ	総務課主査補	総務課副主査	
森常磨	総務課主査補	総務課副主査	
山口裕之	まちづくり推進課主査補	まちづくり推進課副主査	
久我富子	都市環境課主査補	都市環境課副主査	
長谷川一	都市環境課主査補	都市環境課副主査	
渡邉浩二	産業観光課主査補	産業観光課副主査	
森田正巳	教育課主査補	教育課副主査	
對馬愛野	一宮中学校主査補	一宮中学校主任栄養士	
御園生加代子	議会事務局書記（主査補）	議会事務局書記（副主査）	
田中孝幸	住民課副主査	住民課主事	
渡邉了介	福祉健康課副主査	福祉健康課主事	
山ノ井かおり	福祉健康課副主査	福祉健康課主事	
鶴岡委美	福祉健康課副主査	福祉健康課主事	
小関綾	一宮保育所副主査	一宮保育所保育主事	
園岡久美	一宮保育所主任栄養士	一宮保育所栄養士	
大多和豪	住民課主事	住民課主事補	
峰島喜美子	総務課主査補（一宮町社会福祉協議会）	総務課主査補（一宮町社会福祉協議会）	
木島照文	総務課主査補（兵生都市広域市町村圏組合）	総務課主査補（兵生都市広域市町村圏組合）	
【県市町村課研修】			
土屋博嗣	総務課副主査（千葉県総務部市町村課研修）	まちづくり推進課主事	
【新規採用】			
河内俊	まちづくり推進課副主査		
藤野皓介	税務課主事補		
今田よしみ	総務課主事補		
並木良美	一宮小学校調理員		
【再任用】			
矢野茂	総務課	福祉健康課長	
【退職】			
矢野茂	平成22年3月31日付け	福祉健康課長	
露崎恵司郎	都市環境課長		
渡辺生一	総務課主幹（一宮町社会福祉協議会）		
小峯正子	総務課副主査		
丸島和親	総務課主事		
田辺妙子	一宮荘調理員		
永島啓子	一宮小学校調理員		
長谷川節子	一宮中学校調理員		

区長が決まりました

町からの連絡事項や地域の皆さんの意見や要望などを取りまとめて町へ伝える行政の区長が決まりました。

区長は、自治区で選出された方を町の非常勤特別職として委嘱しています。

綱田区	鵜澤一浩
釣区	峰島雄一郎
枇杷畑区	川﨑敏明
権現前区	吉野浩正
大村区	渡邉正巳
岩切区	小関時夫
矢畑区	宗政博一
稲荷塚区	長谷川親司
原区	田中清治
新熊区	髙梨幸治
1区	小澤哲雄
2区	渡邉武男
3区	金坂幸夫
4区	細野舜海
5区	御園生守
6区	宇野敏行
7区の1	市原裕之
7区の2	澤田稔
8区の1	髙師脩二郎
8区の2	園岡利夫
9区の1	笹川秀男
9区の2	渡邉昇一
10区	伊丹榮男
11区	冨塚義博
12区	森田榮
13区	鶴岡芳浩
14区	御園精一
15区	久我勝彦
16区	河野文七
17区	長谷川満
船頭給区	吉野主税
新地区	貝塚実
宮原区	露﨑吉春
海岸区	田邉良男
新浜区	鈴木廸夫

主な仕事

- 地域住民の要望の取りまとめ
- 行政情報の伝達（区長回覧）
  第1・第3水曜日
- 防犯灯の管理・新設に関する申請
- 集会所の新築・補修の補助金申請
- ゴミゼロ運動の協力
- 集積所の管理
- 社会福祉協議会活動

保健

麻しん風しん混合予防接種を受けましょう

問合せ 福祉健康課 健康グループ ☎(40)1055

従来の第1期、第2期に加え、平成24年度まで、定期予防接種として中学1年生相当年齢（第3期）と高校3年生相当年齢（第4期）の方を対象に麻しん風しん混合予防接種を実施しています。対象者には町から通知しますので、通知があった方は期間内に予防接種を受けてください。

対象年齢

第1期
満1歳から2歳未満

第2期
満5歳～7歳未満（ただし就学前の1年間）

第3期
中学1年生に相当する年齢（平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方）

第4期
高校3年生に相当する年齢（平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方）

期間

第2期、第3期、第4期の接種期間はいずれも平成22年4月1日から平成23年3月31日までです。

ワクチン

MR（麻しん風しん混合）ワクチン

回数 1回

方法

第1期、第2期、第4期：指定医療機関での個別接種
第3期：学校での集団接種

注意事項

※対象年齢を過ぎて接種をした場合は町の補助が受けられませんので御注意下さい。
※麻しん風しん共にかかったことのある方、麻しん風しんの予防接種を2回受けている方は除きます。

保健

よい歯のコンクール出場者募集

問合せ 福祉健康課 健康グループ ☎(40)1055

よい歯のコンクールの出場者を募集します。対象の方は、ふるってご参加ください。

コンクール開催日

平成22年5月13日（木）
9時30分集合

会場

茂原市保健センター

対象者

【高齢者の部】

・4月1日現在80歳以上で、完全に治療されている自分の歯（かぶせた歯、さし歯でも可）が20本以上あり、歯並び・かみ合わせが良好で、口の中がきれいに清掃されている方

【親子の部】

・平成21年4月～平成22年3月までの間に3歳児健診を受診したむし歯のない幼児と、その父または母

申し込み期限

平成22年4月28日（水）まで
※必ず事前に申し込んで下さい。

保健

子どもの医療費の助成年齢が拡大されました

問合せ 福祉健康課 健康グループ ☎(40)1055

県の乳幼児医療費助成事業が平成22年12月1日診療分から対象が小学校3年生まで拡大される予定です。

町ではこれに先行して次のとおり、平成22年4月1日診療分から拡大して助成します。

助成年齢及び方法

・小学校就学前乳幼児
　現行どおり受給券で助成
・小学校1年生～3年生
　償還払い
　医療機関で支払った医療費を申請に基づき後日、町から助成します。

小学生の対象医療費

平成22年4月1日以降に医療機関で受診した保険適用範囲内の入院・通院にかかる医療費

保護者負担金

入通院1回（1日）につき200円又は0円、調剤0円

申請に必要な書類

申請書及び医療機関の領収書、振込通帳、印鑑

申請場所

保健センター

産業

貝類は採ることができません！

問合せ　九十九里漁業協同組合　長生事務所　☎(33)2012
一宮町産業観光課　☎(42)1427

一宮町内の海岸には、九十九里漁業協同組合（旧長生漁業協同組合）の漁業権が設定されています。組合では、チョウセンハマグリ（通称：ハマグリ・ゼンナ）・ナガラミ・コタマガイ（通称：ヒラガイ・テブツ）を将来にわたって利用するため、資源の管理に努めています。

一般の方がこれらの貝を採ることは、漁業権の侵害となり、法令違反ですので、注意してください。

海の利用ルールを守って楽しむようにしてください。

福祉

子ども手当が支給されます

問合せ　福祉健康課　福祉グループ　☎(42)1431

平成22年4月から支給される子ども手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するということを目的に養育者に対し支給します。

支給対象
満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子ども
※児童手当制度は、小学校修了前の子どもが対象で、養育者等に所得制限がありましたが、子ども手当は、中学校修了前まで支給対象が拡大され、所得制限もありません。

手当の額
月額1万3千円

新たに申請が必要な方には、4月下旬までに通知します。

ご協力ありがとうございました

去る3月13日に国民宿舎一宮荘で備品等の売却を実施したところ、大勢のご協力を頂きました。

当日は、町内外から100人を超える参加者があり、大半の処分ができました。その中で売上は、合計で271，170円でした。尚、この売上金は、町の会計に繰入れしました。

ありがとうございました。

税金

★町税のお支払いはぜひ便利な口座振替に！

問合せ　税務課　☎(42)2114

町税のお支払いには、便利で確実な口座振替をお勧めします。各税目の納期ごとに金融機関窓口に納めに行く手間が省けますし、納付のし忘れもなくなります。通常は一度のお申し込みで翌年度以降も継続されます。お忙しい方や不在がちな方には特に便利です。

◎取り扱い金融機関
千葉銀行・長生農業協同組合
房総信用組合・中央労働金庫
京葉銀行・千葉興業銀行
みずほ銀行・りそな銀行
全国の郵便局

◎口座振替できる町税の種類
個人住民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

◎お申し込み方法
金融機関・郵便局での申し込みができますので、「納税通知書・通帳・通帳届出印」をご持参のうえ、お申し込み下さい。尚、郵便局は備え付けの申し込み用紙がありますので、ご利用下さい。
※お申し込みの翌月から振替を開始します。納期前日までに残高を確認して下さい。
※このような時は速やかに役場窓口で手続きをしてください。
・金融機関（支店）を変更した時
・口座を解約した時
・口座名義人を変更した時
・口座振替による納付をやめる時
土地・建物を名義変更した場合の固定資産税など、納税義務者が変更になった場合、再度手続きが必要になります。

平成22年度　町税納期一覧表

納期限日	該当税目（期別）
4月30日（金）	固定資産税（1期）
5月31日（月）	軽自動車税（1期）
6月30日（水）	町県民税（1期）
8月2日（月）	固定資産税（2期）、国民健康保険税（1期）
8月31日（火）	町県民税（2期）、国民健康保険税（2期）
9月30日（木）	国民健康保険税（3期）
11月1日（月）	町県民税（3期）、国民健康保険税（4期）
11月30日（火）	国民健康保険税（5期）
12月27日（月）	固定資産税（3期）、国民健康保険税（6期）
1月31日（月）	町県民税（4期）、国民健康保険税（7期）
2月28日（月）	固定資産税（4期）、国民健康保険税（8期）

環境

廃家電リサイクル対象品目は適正に処理しましょう

テレビ（液晶・プラズマ含む）・冷蔵庫・エアコン・洗濯機・冷凍庫・衣類乾燥機

処理方法①
家電製品を購入した小売店または同じ種類の製品を購入しようとする小売店に処理を依頼する
対象の家電製品を小売店に引渡す際、リサイクル料金と収集運搬料金を払います。
（収集運搬料金は各小売店によって異なります。）

処理方法②
リサイクル料金を郵便局で振り込み、指定引き取り場所へ自己搬入する
対象となる家電製品のリサイクル料金を郵便局で振り込みます。振り込み後、リサイクル券を受け取り、家電メーカーが指定する引き取り場所へ自己搬入します。

処理方法③
自己搬入できない場合、長生広域が収集運搬を許可した業者に依頼する
対象の家電製品を自己搬入できない場合は、郵便局でリサイクル料金を支払った後、収集運搬業者に運搬費用とリサイクル券を渡し依頼します。

長生一廃許可組合　☎(33)7676

指定引き取り場所
※南総通運㈱
長生郡長柄町山根1193-1
☎(30)7333
※上総通運㈱
いすみ市深堀360番地3
☎0470(62)0181

主要メーカーのリサイクル料金（平成21年4月1日改定）

テレビ（液晶・プラズマ含む）		エアコン（室外機含む）	冷蔵庫・冷凍庫		洗濯機（衣類乾燥機含む）
15型以下	16型以上		170㌔以下	171㌔以上	
1,785円～3,795円	2,835円～3,795円	2,625円～3,664円	3,780円～5,869円	4,830円～5,869円	2,520円～3,444円

環境

ごみゼロ運動を実施します！

ごみの散乱防止と再資源化の促進を目的に、毎年、県下一斉に実施される「ごみゼロ運動」を5月30日（日）に行ないます。

美しいふるさとづくりを目指し、みなさんのご協力をお願いします。

環境

一宮町環境審議会委員選任される

問合せ　都市環境課　都市環境グループ　☎(42)1430

一宮町環境審議会委員の任期満了（平成22年3月31日）に伴い、一般公募2人を含む10人の方に一宮町環境審議会規則第3条に基づいて町長から委嘱されます。

1号委員　町議会議員　萩原　一美、森　佐衛
2号委員　農業団体　丸島邦一郎、吉田　茂
3号委員　商工業団体　秦　重悦
4号委員　医師　米本　光一
5号委員　薬剤師　加藤　有宏
6号委員　学識経験者　藤本　敦子
7号委員　町民（一般公募）　庄野　直昭、鈴木　祐子

7号委員は、一般公募への応募者5人の中から厳正なる審査を行い選任致しました。

中学校体育館の改築工事を実施します。

一宮中学校体育館の老朽化に伴い、今年度改築工事を行います。

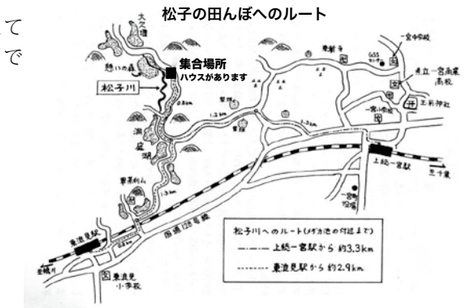
５月から現在の体育館を解体し、平成23年３月末に新体育館の完成を予定しています。建築する体育館の規模は現在と同程度で鉄筋コンクリート造平屋建（屋根は鉄骨造）です。

工事にあたり、関係者ならびに地域の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

一宮ネイチャークラブから行事案内　手植えによる田植え体験～参加者募集中！

松子の田んぼにはきれいな山の水が入っています。
メダカやおたまじゃくしが泳ぐ田んぼに入って、手で稲苗を植えてみませんか。田んぼの泥も心地よい感触です。子どもから大人まで気楽に楽しめる田植えです。
ぜひご参加下さい。

日　時：５月１日（土）　午前９時～11時30分
＊予備日：５月２日（日）
場所：一宮町の松子（洞庭湖より右奥へ車で２分）
用意：帽子、タオル、汚れてもよい服
申込先：受付担当　三芳堂　42-6009（FAX）　42-4345（TEL）
渡　部　42-1820（TEL/FAX）　✉ kameakemi777@ybb.ne.jp



スポーツを真ん中に

一宮町体育協会ニュース 平成22年４月

一宮町体育協会　検索

ゴルフ部／野球部／ママさんバレー部／バスケットボール部／卓球部／少年剣道部／剣道部／テニス部／少年野球部／ソフトボール部／グラウンドゴルフ部／生涯スポーツ部／バドミントン部／空手道部／合気道部

◀ 贈呈式に先駆けて、茂原市民体育館で行われた長生ミニバスケットボール連盟主催21年度レベルアップ大会に臨んだミント・キッズは、新しいユニフォームに身をつつんでみごと準優勝。周囲の期待に応えてくれました。

ミントキッズにライオンズクラブからビッグなご褒美！

3月13日に上総一宮ライオンズクラブから体協バスケットボール部ミニバスチーム、ミント・キッズに紺と白のユニフォーム各15着がプレゼントされました。新しく結成された少年チームにその活躍を期待して贈られたもので、一宮小学校体育館で監督、コーチ、選手、保護者の方々、体協会長、理事長を前に、ライオンズクラブの中川都弘氏、佐貫田秀敏氏、峰嶋正己氏から真新しいユニフォームが手渡されました。

青少年スポーツを支援するライオンズクラブに感謝

上総一宮ライオンズクラブでは、地元の青少年スポーツ団体への支援を10年以上前から展開しています。最近では文化活動、自然保護などを推進する青少年の団体にも支援の輪を広げ、サッカーや野球団体、ネイチャークラブ、子供会などの活動を支援してきました。2008年1月の体協・少年剣道部へのトレーニングマシーンとロッカーの寄贈に続き、今回のミントキッズへのユニフォームの寄贈もライオンズクラブが全世界で展開する青少年スポーツ支援活動の一環として行われたものです。

～町制120周年記念公開講座を開催します～

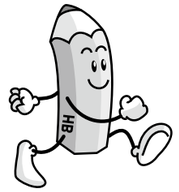
城西国際大学が県内各地で実施している公開講座を一宮町で開催します。テーマは、一宮町の歴史、文化です。

第１回：５月29日（土）
「タマヨリビメの系譜と海の信仰」
岡　田　美也子氏
（国際人文学部国際文化学科准教授）

第２回：６月５日（土）
「タマ」と「サキ」にみちびかれて
～言葉の中の遠い世
三　木　紀　人氏
（国際人文学部国際文化学科教授）

第３回：６月12日（土）
「一宮と芥川龍之介」
渡　邊　拓氏
（語学教育センター助教）

時　間：各回午後１時30分～３時
場　所：中央公民館
参加費：無料
＊申込みは不要です。



平成22年度　公民館教室募集のお知らせ

◎募集対象：成人

染　　色　（定員　20人）	きままクラブ　（定員　30人）
第１水曜日 10：00（６/２開講） 講師：帆足（ほあし）　まおり いろいろな染めに挑戦します	第３火曜日 （６/15開講） 楽しい企画で学びます 第１回目は見学会を予定しています。

◎募集対象：親子

リトミック（定員親子10組）
第２・４木曜日 10：00（６/10開講） 講師：末永美由起 親子で、体を動かし楽しみます （H 20.　４～H 21.　３　生まれ）

◎各教室とも材料費を除き受講料は無料です。
◎各教室とも定員になり次第締め切ります。申込者が定員の半数を下回った場合は教室の開催をやめることもあります。
◎申込時に決定通知用の郵便ハガキを持参して下さい。

その他、下記の教室を予定しています。募集は後程お知らせします。

太巻き寿司	前期・後期で募集します
展覧会鑑賞	展覧会などを鑑賞します
写真撮影術	デジカメを持ち寄り操作方法・撮影術を学びます
地域探検	町内外を散歩して、四季折々の豊な自然を観察します
家庭園芸	実際に畑で栽培し土とふれあい収穫の喜びを学ぶ。（家庭菜園に取り組んでいる方を対象とします）

募集期間５月10日（月）～５月14日（金）
申込方法　下記の申込書で中央公民館へお申込ください。

きりとり線

平成22年度公民館教室申込書（染色・きままクラブ・リトミック用）

教室名	氏　名	年齢	住　　所	電話番号

申込み時に決定通知書用のハガキが必要です。

そうだんごと

2010 5 May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

▼弁護士による法律相談

日時 5月18日（火）
13時30分～15時30分
場所 保健センター 図書室
対象 町内在住または在勤の方
料金 無料
※要予約（先着6人まで）
※相談時間は1人20分
申込み 総務課 ☎(42)2112

▼人権行政相談

日時 5月6日（木）
13時30分～16時
場所 保健センター 図書室
対象 町内在住または在勤の方
※秘密は守られます。
※予約は不要です。

▼町長室開放日

町民の皆さんが日ごろ感じている町政に対する提言・要望・意見など「生の声」を直接、町長がお聴きいたします。

日時 5月20日（木）13時～17時
場所 一宮町役場 町長室
※要予約・1人30分
申込み 総務課 ☎(42)2112

お知らせ

▼保育所の映画会・誕生会に親子でいらっしゃいませんか？

入所前の親子のみなさん、希望される保育所にお気軽にお申込ください。

一宮保育所 ☎(42)3211
○映画会 5月21日（金）10時～
○誕生会 5月26日（水）10時～

原保育所 ☎(42)2514
○映画会 5月19日（水）10時～
○誕生会 5月27日（木）10時～

東浪見保育所 ☎(42)2224
○映画会 5月18日（火）10時～
○誕生会 5月28日（金）10時～

※申込多数の場合、お断りすることがあります。
※駐車スペースが少ないため、お車での来所は控えて下さい。

▼一宮保育所親子教室

情報交換やお友達づくりの場として、おしゃべりのほか紙芝居、手遊び、ダンスなど毎回テーマを決めて行います。

日時 5月6日（木）
1・2才児対象（20組）
5月20日（木）
3才以上児対象（20組）
受付 9時45分～
10時～11時 親子あそび
場所 一宮保育所2階
予約 10時～13時
（土・日・祭日除く）
一宮保育所 ☎(42)3211
※駐車スペースが少ないため、お車での来所は控えて下さい。

▼5月・6月は、赤十字運動月間

～命を救う力を合わせよう～

日本赤十字社千葉県支部は、人道の原則のもと国内の災害時の救護、国外の紛争・災害・病気などで苦しむ人々への救援活動を行っています。

これらの人道的活動は、皆様から寄せられる善意によって支えられています。

「活動資金へのご協力をお願いします。」

問合せ
日本赤十字社千葉県支部
☎043-241-7531
http://www.chiba.jre.or.jp

募集

▼「九十九里浜環境保全活動」一宮海岸2,000本植樹祭～参加者募集～

一宮海岸の環境・景観・防災・健康の役割を担う森づくりのため、クロマツを中心に親子で植樹します。

日時 5月16日（日）
午前10時～12時（雨天決行）
場所 東浪見釣ヶ崎下
（上総十二社祭祭典場付近）
現地集合・解散
募集 親子200名（申込順）
参加費 無料
申込方法
電話・FAX・メールのいずれか
（定員になり次第締切）
主催・問合せ・申込み
（財）千葉県青少年協会
事業グループ 鈴木
☎043-287-1711
FAX043-251-0849
✉ copwa-01@poem.ocn.ne.jp
後援 一宮町・一宮町教育委員会他
協力 未来の上総一宮をつくる会
※植樹のための準備として、5月8日（土）午前9時～11時半、現地周辺の草刈を行います。協力いただける方は、5月5日（水）までに左記にご連絡ください。
☎(42)6068（FAX可）藤乗

▼「緑の募金」にご協力をお願いします

5月31日まで、春の募金運動が実施されます。

皆様からいただきました募金は、千葉県緑化推進委員会が主体となり、地域緑化のために役立てられます。

町では、各区に家庭募金をお願いするほか、産業観光課窓口に募金箱を設置しますので、ご協力をよろしくお願いします。

【問合せ】
産業観光課 ☎(42)1427

ご利用ください!! 一宮町地域包括支援センター

一宮町保健センター内

平成20年4月1日に地域包括支援センターを開設して2年が経過しました。この間、広報紙を通じて、地域包括支援センターの役割やその内容などをお知らせしてきました。

今後もより多くのみなさんが気軽に活用できるように、もう一度紹介します。

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが、住み慣れた地域でいつまでも健やかに生活していけるよう、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支援します。

『地域包括支援センターとはどんなことをするの？』

保健師、社会福祉士が中心になって、次のような支援を行います。

①総合相談
介護に関する相談や心配ごと、悩み以外に、健康や福祉、医療や生活に関することなど、「どこに相談してよいか分らない」心配ごとや悩みについてもご相談ください。

②介護予防ケアマネジメント
介護認定において要支援1、2と認定された方や、支援や介護が必要となるおそれのある方が対象です。
生活機能の低下をできる限り予防し、自立した生活が送れるよう一緒に考え、介護予防プランを作成し支援をしていきます。

③権利擁護
お金の管理や契約に関する相談など、頼れる家族などがいない場合は、必要に応じて成年後見制度の申し立ての支援を行います。
また、悪質な詐欺商法や消費者金融など消費者被害の防止に努めます。さらに、高齢者の虐待の早期発見や予防に努め対応していきます。

④その他
高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな職種や機関と連携するためのネットワークづくりに力を入れていきます。自宅でも施設でも途切れることなく一貫して支援が受けられ、地域で暮らし続けることができるよう、高齢者の生活全体を支えていきます。

「こんなとき」は…

- 財産管理に自信がなくなった
- 健康に自信がもてない
- 誰に相談したらいいのか分からない
- 1人暮らしで今後が心配
- 高齢なので手助けがほしい
- 介護保険で『非該当』になってしまった

一宮町地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。
保健師、社会福祉士が対応します。
TEL：40－1055（直通）

▼気象警報・注意報の発表が変わります

銚子地方気象台では現在、大雨警報などの気象警報・注意報を、千葉県内を7区域に分けて発表しています。これを、平成22年5月27日（予定）から「一宮町に対して大雨警報（土砂災害）を発表」など、個別の市町村を対象として発表します。これによりお住まいの場所が警戒の対象となっていることが分かりやすくなり、住民の皆さんの避難準備や自主避難の目安として判断できます。

これらの情報を基に、町では必要と判断された場合、避難指示や避難勧告の発令を防災行政無線等によりお知らせするなど効果的な防災対応につなげていきます。

詳しくは、銚子地方気象台防災業務課までお問い合わせ下さい。また、気象台ホームページでもご案内しています。

【気象情報の問合せ】
銚子地方気象台防災業務課
☎0479(23)7705
http://www.jma-net.go.jp/choshi/

健康レポート

特定保健指導教室を終えて

平成20年度からスタートした特定保健指導教室を、今年度も行いました。

この教室は、特定健診の結果から、メタボリックシンドロームや生活習慣改善の必要があると判定された方を対象にして専門家の指導のもと、生活習慣を改善して、心身ともに変身することを目的としています。

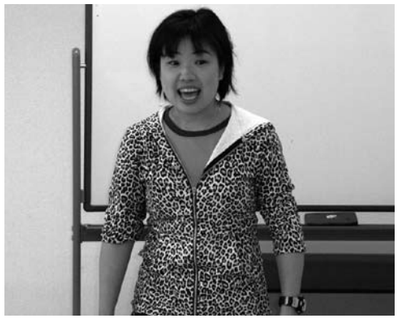
特定保健指導の教室『ヘルシースリムアップ教室』を9月から開講し、教室生はストレッチ・運動・料理講習会など多種多様なカリキュラムで、様々な知識を身につけ、自宅でも実践できるメニューでメタボ脱出に挑戦しました。

栄養講習会では、食材の色によって食品の仲間分けをする方法を学びました。それぞれの食材の成分がわからなくても、色で分類できるので、とても便利な方法でした。

色良し、味良し、バランス良し！

運動のプログラムでは、『無理なく続けよう！』をモットーに運動を楽しみました。自宅で行うストレッチやウォーキングの復習も、教室の中で繰り返し行いました。時々、『もういいや！』なんて言う気持ちが湧いてきても、教室生皆で励まし合い、頑張りぬいていました。

自宅で運動したものを記録してほしいと説明した所、教室生の皆さんは『大変だ』、『面倒だなぁ』などと言っていましたが、記録を始めてみた所、『書くのが楽しみ』、『記録って大事！』と言う考えに変わったようでした。運動しなかった日の記録は正直に×で構わない、毎日記録を付ける事が大事！と先生は繰り返し教えてくれました。



お世話になった小林先生

6ヶ月後の結果は…

皆さん、いろいろな思いで教室に参加し、6ヶ月が経過しました。その成果の一部をご紹介します。

	血　圧	体　重	腹　囲
Aさん	183／92 ⇒ 132／86	－2.7 kg	－1.7cm
Bさん	152／76 ⇒ 134／88	－0.1 kg	－3.5cm
Cさん	126／84 ⇒ 124／82	－5.5 kg	－4.5cm

残念ながら、数字に結果が出なかった方もいますが、教室を終えての感想を聞いた所、皆、何らかの良かった点があったようです。次ページにみなさんの感想をご紹介します。

健康はお金では買えませんし、日々の積み重ねが重要です。乱れた生活習慣を長年続けてきた結果、身体に異常が生じると、すぐに健康を取り戻すことはできません。

この教室をきっかけに、自分の生活習慣を振り返る良い機会にしてもらいたいと思っています。

次年度も、特定保健指導教室を開催します。特定健診と同時に、対象者は是非参加して下さい。

運動って楽しいね！

教室に参加して…私の変化

◉教室でのエアロビが楽しかった♪
◉体調が良い！
　風邪も引かなくなった！
◉砂糖と油を控えるようになった！
◉休肝日を無理なく1日作れるようになった！
◉果物の量を減らすようになった。
◉この年にして、初めてウォーキングに取り組めた！
◉ひざや足首の痛みがなくなった！
◉芋・豆類、野菜等を多く摂るようになった。
◉教室で教わったストレッチを毎日欠かさず行っていたら、体が楽になった！
◉せっかく痩せた身体をキープできるよう教室終了後も実践していきたい！
◉ウエスト周りがきつかった服が楽に着られるようになった！
◉教室に参加したら、食事や運動の知識が身に付き、自然に生活の中に取り入れられるようになった！

一宮町保健センター

※対象者に通知している行事については、掲載していないものもあります。
詳しくは保健センターにお問い合わせ下さい。

5月の行事

問合せ先：一宮町保健センター内　福祉健康課　健康グループ　☎40－1055

名　称	日　程	時　間	内容・対象	場　所
乳がん検診	6日（木）	対象者には通知します		一宮町保健センター
	10日（月）			
	11日（火）			
育児相談（予約制）	10日（月）	9：00～11：00	子育てに関するさまざまな相談	
親子ふれあい教室		11：00～12：00	あそびの教室0歳児（きょうだいの参加も可）と保護者	
マタニティ教室（第1回目）	13日（木）	受付　13：15～13：30	妊婦及びその家族	
けんこう運動教室		受付　13：15～13：30	65歳以上の希望者（筋力アップ体操）	
男性の料理教室	18日（火）	受付　9：20～9：30	町内在住の希望者（お問合せ下さい）	
三種混合予防接種	19日（水）	受付　13：15～13：45	対象者には通知します	
乳児相談	20日（木）	受付　13：15～14：00	4ヶ月児・7ヶ月児・12ヶ月児 ※7ヶ月児と保護者の方には、合わせて『ブックスタート』があります	
マタニティ教室（第2回目）	26日（水）	受付　9：45～10：00	妊婦及びその家族	
けんこう運動教室		受付　13：15～13：30	65歳以上の希望者（物づくり体験、体育協会によるいきいき体操）	
BCG予防接種	28日（金）	受付　13：15～13：30	平成22年2月生まれ	
あそびの広場	6日（木）・7日（金）・12日（水）・14日（金）・17日（月）・18日（火）・19日（水）・21日（金）・24日（月）・27日（木）・28日（金）・31日（月）・	9：30～12：00 13：00～16：00	乳幼児と保護者	
	※12日（水）11：00～11：30 ボランティア「赤とんぼの会」による絵本の読み聞かせが行われます。			
健康教室	20日（木）	受付9：45～10：00	65歳以上の希望者（レクリエーション）	東浪見コミュニティセンター

いちのみや 広報カレンダー

5 2010

※カレンダーは５月の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
						1 友引
2 休 長生八積医院 ☎ 32-3282 先負	3 憲法記念日 休 長島医院 ☎ 42-8800 仏滅	4 みどりの日 休 いちのみやクリニック ☎ 42-1616 大安	5 こどもの日 休 秋場医院 ☎ 42-3323 赤口	6 人権行政相談 先勝	7 友引	8 先負
9 休 長生診療所 ☎ 32-3303 仏滅	10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 仏滅	15 大安
16 120周年記念事業 ウォークラリー（子ども会） 一宮海岸2,000本植樹祭 休 津谷クリニック ☎ 32-5645 赤口	17 先勝	18 法律相談 友引	19 先負	20 町長室開放日 仏滅	21 大安	22 赤口
23 休 よねもと整形外科 ☎ 40-1065 先勝	24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 120周年記念事業 城西国際大学 公開講座 先勝
30 ごみゼロ運動 休 鈴木医院 ☎ 42-3111 友引	31 先負					

休：休日当番医（9：00 ～ 17：00）※変更する場合もあります。消防本部通信指令課☎ 24-0119 へお問合せください。

5月のごみ収集日

1．コース（1区～10区）		2．コース 11区～17区（船頭給・新地・宮原・海岸）		3．コース（綱田・東浪見・新浜）	
粗大ごみ	第２金曜日 14 日	燃えないごみ	第１金曜日 7 日	資源ごみ	第１金曜日（ビン、缶、ペットボトル） 7 日
資源ごみ	第３金曜日（ビン、缶、ペットボトル） 21 日	粗大ごみ	第３金曜日 21 日	燃えないごみ	第２金曜日 14 日
燃えないごみ	第４金曜日 28 日	資源ごみ	第４金曜日（ビン、缶、ペットボトル） 28 日	粗大ごみ	第４金曜日 28 日

☆燃えるごみの収集日は全コース火、木、土曜日です。

今月の納期

軽自動車税 第１期 **5月 31 日(月)**

期日までに納めましょう。

こども急病電話相談

プッシュ回線の固定電話からは
局番なしの⇒＃ 8000
直接おかけの場合は⇒☎ 043-242-9939
相談日時は、毎日夜間　19 時～ 22 時
なお、緊急・重症の場合は迷わず「１１９」へ

夜間急病診療所

☎ 24-1010（茂原消防署のうら）
・診療科目 内科・小児科・診療時間 20：00 ～ 23：00

夜間急病診療テレフォン案内
☎ 24-1011（19：00 ～翌朝６：00）